

「恵楓園訪問心豊かな人に」

私たち菊鹿中の３年生は毎年、菊池恵楓園を訪問し、ハンセン病について学習しています。そこで、講話してくださった入所者の方のお話を聞き、私はたくさんを感じました。

まず、「生まれながらにして、人が等しく持つ権利」についてでした。入所者の方は「それは命です」と少し強めにおっしゃいました。私は当たり前で普通のことだと正直思っていました。でも、その当たり前の命が長い間、おびやかされていたのです。

次に入所者の方が、これから私たちに「幅広く知識を持ち、心が豊かな人間になってほしい」と話されました。この言葉を聞いて「私たちがこれからたくさんの知識を身に付け、いろんな人に発信して行ってほしい」という意味だと考えました。

なので、これからいろいろなことをその場で判断して言うのではなく、正しい知識を持ち、言ったことに責任を持っていきたいです。文化祭では一人でも多くの人にこのことを伝えたいです。